



勇往邁進 夢や目標に向かってチャレンジ!

平成30年度 大成小学校
学校づくり構想図

目指す学校像

笑顔輝く学校

～子ども、保護者、地域の方々、教職員それぞれが
学校に行くのを楽しみと感じられる学校～

教育目標

われら大成の子

なかよく
かしこく
げんきよく

子どもの行動目標

Tai! Say! JUMP

～役に立ちたい! 知りたい! 鍛えたい!～
「～したい」という意欲や主体性をもった子どもを育てよう!

家庭・地域との連携

- ◇学校運営協議会との連携
(学習ボランティア、キャリア教育、安全確保)
- ◇PTAとの連携
(あいさつ運動、桜保存プロジェクト、桜ライトアップ)
- ◇地域行事への参加・協力
(地区運動会、もちつき会、敬老会、ラジオ体操)

今年度の重点

- 1 地域とともにある学校づくり
コミュニティ・スクールとして、「地域×学校の協働」に努めます。
- 2 自己肯定感を高める学校づくり
「勇気づけ」を合言葉に、子どもたちの心を支えています。

勇気づけの教育

- ◇「ヨイ出し」による勇気づけ
(当たり前のことを認め、励ます。「ダメ出し」の反対)
- ◇自己肯定感を育む体験
(愛される体験、ほめられる体験、共感される体験、感謝される体験、達成感・成就感が得られる体験)

豊かな心の育成 《なかよく》

規範意識や思いやりの心、仲間づくりなど「豊かな心」
をもった子どもを育てるために、「特別な教科 道徳」の時
間や学級活動、体験学習など、様々な取組をしています。

確かな学力の向上 《かしこく》

学力の定着と向上を図るために、「主体的で対話的な深い
学び」を取り入れた授業を研究を進め、さらにICTの
活用や家庭との連携を基にした家庭学習を行っています。

健やかな体の育成 《げんきよく》

心身ともに元気な子どもを育てるために、規則正しい生
活習慣の確立やマラソンなどの体力づくり、安全を確保す
る「あいさつ運動(見守り活動)」を行っています。

道徳教育

- ◇「特別な教科 道徳」による『考え、議論する』道徳指導
- ◇人権教室、三中学区道徳講話(6年)

体験活動

- ◇校外学習(学区探検、社会見学etc.)
- ◇ボランティア活動、JRC活動

縦割り班活動

- ◇清掃活動、なかよし集会

教育相談

- ◇教育相談週間、いじめアンケート、みどりの相談ボックス
- ◇アセス調査、児童理解会議



授業力の向上

- ◇校内研修(授業研究会、講演会・学習会)
- ◇各種研究大会参加・先進校視察

基礎的学習内容の定着

- ◇算数ドリルタイム、パワーアップタイム

ICTの活用

- ◇タブレット端末、実物投影機、プロジェクターの活用
- ◇興味・関心・意欲の向上と思考・定着を促すための有効活用

家庭学習の習慣化

- ◇三中学区共通「家庭学習のすすめ」の活用
- ◇「家庭学習カード」



基本的生活習慣の確立

- ◇あいさつ、早寝・早起き・朝ご飯

保健教育

- ◇薬物乱用防止教室、食育指導、性教育
- ◇保健教育コアカリキュラム(運動)

体力づくり

- ◇チャレンジマラソン・なわとび
- ◇外遊びの奨励

安全指導

- ◇避難訓練、防犯訓練、引き渡し訓練
- ◇交通安全教室、登下校指導、集団下校班集会



三中学区教育自立圏

コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育

- 【三中学区目指す子ども像(15歳の姿)】
「地域を思い、未来に向かって主体的に学び、
心身ともにたくましい子ども」
- 思いやりの心をもち、共に生きる
 - すすんで学び、あきらめない
 - 心と体をきたえ、笑顔を広げる

コミュニティ・スクール

「地域×学校の協働」

学校運営協議会を設置し、地域の方々による学校運営
への参画、教育活動への支援等、子どもたちの教育の
充実を図るとともに、地域の活性化を目指します。

小中一貫教育システム

「小中9年間を見据えた指導」

小中学校9年間の系統性と連続性を重視した指導と
交流活動を通して、地域を思い、夢に向かって
チャレンジする子どもを育てます。